

聖新報

Rocio Koyama
Redactor
do "Semanao de S. Paulo"
Caixa, 58, BAURUR
Est. de São Paulo, Brasil

殖民二代目

からは世界人か

日伯親善の高調者は、日伯親善の密林を開拓して日伯親善を實行して居る階級が、日伯親善を高調して居る階級の人々でない事は確か過ぎる程確かな事だ。

日伯親善の實行者は、正直な田舎の殖民階級であつて、日伯親善の高調者は、大統領や、大使や、領事や、其他物にしたがる日伯親善傳屋である事は、いざとなつて、大統領は伯國の不爲と思つたら、排日をやり、日本の不利益だと考察された場合は、大使も、領事も、其他のプロバガンダスタも、決局旗を擧げて日本の正義へと最負する。然るに、田舎の殖民共は、そんでない、お互日本の不爲、不利益だと觀察されても、反抗もされず、どこのつらまり泣き聲入をやつても伯國の風土習慣法律に服従して時を過ぎて仕舞ふ。

そうして開拓の生産生活を自他の爲め續けて行く、立派な日伯親善の實行者である。

宗教の盛大な勢力下に支配されて居た時代の民は、其宗旨の所謂高僧なるものを、神それ自身、佛それ自體の如く尊崇したり、盲信したりしたが、彼等坊様は結局神佛自體でなく、生魚も喰ひ、野蠻人の如く闘争もやり、女にもコソコソ接して居る人間で、佛道神道の高調宣傳者に過ぎなかつた事を大抵の場合後に暴露してゐる。

有吉大使や、多羅間領事は、先週來ノロ線の邦人殖民地を巡視され、其使命の如く、邦人殖民者等に對つて、日伯親善を盛んに奨励し、高調されたが、リンス驛でもプロミツソン驛でも邦人共が、日伯親善の實行者たる立場から、驛

可有志伯人側との宴會のプログラムを空しく不實行にされてしまつた。

此の件に就ては殖民者側は、甚だ頓珍漢な解釋を下して居る様である。

兩驛の殖民者側から聞く處によれば、大使も、領事も、毛唐との交際はお嫌いであるに因つて、成るべく外人との接觸ある宴會は避けたらうとの意向である。領事側のプロバガンダスタはふれ廻つて日伯親善實行者たる殖民者を、野蠻なからず烟に巻き、遺骸を抱かせた事は、リンス市に於ける日伯人打交つてのパンケツタもおチャンにされ、プロミツソン驛町に於けるそれも模倣換はせねばならなかつたのであつた。

有吉大使一行側の意向は、當局として、未だ諒解も全く消れて居ない今日、樂隊入りのダンス會などは避けたいと云ふ遠慮感と、吾々の爲め殖民者の空しい出費を省かせたい位の軽い老婆心であつたらしいが、それが多羅間領事のプロバガンダスタに傳はられてから大使は毛唐嫌いだから伯人との宴會など、一切取止めにしろとなつてしまつた模様である。

然るにリンス市に於ては、リンス市當路の伯人有志家連は、是れ幸と、それを種に反對黨の人々を呼ばず自黨の有志等を大使一行の晩餐會に列席させてしまつたのであつた。こんな事なら初めから、黨派なく日伯人打交つたパンケツタをやつたがましでなかつたかとリンスの日伯親善實行組は、擧ぐつたい気分には浸つて居た。

人智の發達と云ふのは、要するに、知覺的認識が、神聖的錯誤を矯正して行くことであらねばならぬ……にもか、はらず、日本人の教育は、今も尙階級的權力者が一般をして、出来るだけ、知覺

生活に深入りせしめず、元のまゝの想像の生活に安住せしめやうと努力して居る傾きがある。

それで「大使來」に面した邦人殖民等は、日伯親善の實行者でありながら、や、もすれば、祖先の經験した本能が表はれて、何事のおはしますかは知らねども、忝けなさに涙をこぼしたのである。と同時に、大使一行も、日伯親善の高調者でありながら、可憐な邦人殖民に面しては、此の譯の解らぬ涙を流されてしまつた。

日本人は要するに此の涙を以つて終始するものとすれば、日伯親善の實行も、高調も、今の處矢張り、程度問題である。

殖民二代目からは日本人も、夫れ、世界人か。

購読料	一年前金 100.00
一ヶ月前金	10.00
廣告料	一回 50.00
一段 全	100.00
二段 全	200.00
三ヶ月 全	300.00
半年 全	600.00
一年 全	1000.00

御別れ廣告

古庄久藏

私事今般病氣衰の爲め、一時歸國仕る事に相成り來る。拾一月二日サンクトス發、モンテビデオ丸にて出帆仕る可く候。殖民地出發の際は送路難々御見送を添けなくし、多大の儀別をもちいたゞき厚く感謝仕候。御別れに際し茲に不取敢紙上を以て御禮申述べ、尚ほ諸君の御健康を念じ上候。

在ビリグイ殖民地
一九二七年十月二十七日
知己 諸君

醫術開業披露

拜啓小生儀今般愈々「リンス」町ニ定住スルコト、相成り左記ノ處ニ於テ内、外科一般醫術開業仕候ニ付テハ何卒倍舊ノ御引立ヲ蒙リ度右奉願候也

昭和二年十月廿五日
ドットール
笹田正數

診察所及ビ住所
Rua 21 de Abril 41 Lins - Noroeste

有吉明

今回小生聖州旅行中ハ公私トモ一方ナラザル御歡待ヲ蒙リ感謝ノ至リニ堪ヘズ紙上ヲ以テ右不取敢御禮申上候

昭和二年十月廿四日

吉田兄弟商店

ノロエスタ線ビリグイ町
郵箱 二七二番

雜貨小問物
雜穀仲買

中矢商店

景品總額年末大賣出し
景品コントス

- お正月向商品新荷揃
- 蓄音機レコード特賣中
- 日本野菜新種荷揃
- 昭和三年度御重寶曆開運曆

聖市コンデマ、サルゼーダス街十三番
電話セントラル 六一三六
二九九五

Hotel Progresso

館旅尾澤

前 驛 ル ウ バ
七 磯 尾 澤

大坂商船會社

▲早くて確實な 優秀の大型客船 (命令定期毎月一回)

●日本へ もんてびでお丸
十一月二日「サンクトス」發

●日本より はわい丸
十一月四日「リ」發
十一月十三日「サンクトス」着

▲有名なバナマ運河北米 諸港を御見物の好機

▲御乗船切符其他手續は弊社指定仲次旅館聖市の旭小川末廣常盤東京館、上海、大和及サンクトス市の成功館、潮ホテルが無料で親切に取扱ひ致します。

▲詳細は左記へ

Anunes dos Santos & Cia.
Sào Paulo: Rua Barão de Itapetinga, 39-41-A
Santos: R. do Comercio, 84

サントス駐在員 莊司良雄

N. Y. K. LINE.

F. S. Hampshire & Co. Ltd.

S. Paulo: Rua Alvares Penteado, 17 Sobrado
Santos: Rua 15 de Novembro, 147 Sobrado

Kawachi-Maru Sahira' de Santos no dia 15 de Novembro
Hakata-Maru " " " em meados de Dezembro

日本郵船會社 出帆廣告

日本行には一番早い航路 (南米日本間約五十日)

河内丸十一月十五日
博多丸十二月中旬
何れもサンクトス出帆

日本行の便宜

日本郵船會社船は略毎月一回神戶向サンクトスを出帆致します。他船に較べて日本へ約十日間も早く着きます。日本へ歸れる船客は南阿の一部を除いて途中御上陸が隨意に出来ます。衛生設備の整頓、食事の優良、乗組員の懇切等に就き定評があります。

▲詳細は何卒上記代理店へ

電報欄

日波間ラヂオ通信開始

アルンピア十九日電

海軍大演習御臨

伯國棉稅引上に反對

西班牙動物植物保護會議

印度ベドスド猖獗

イタリーの新飛行機

石油産額激増

飛行船漂流

海上空に漂流し、コッペン島に漸く着陸、救護の碎氷艦、巡洋艦の努力にて乗組員七名救助され一名は着陸の際負傷せりと。

X光線

有吉大使の聖州邦人殖民地巡視

十一月一日伯人の字蘭盆が出来

八五低利の第一返還期が迫つて

聖市の同志會が日本人會となつ

茶葉子會日茶化會日ダ會と

リン市の況青年會と同日日本

鉛木南樹が新聞刊すと云つて又

大使巡遊中何処かで「田舎の温

和洋酒御菓子

玉突台

和洋ひざご亭

女給急募

在外國徵集延期願ニ要スル

在留證明ニ關スル告示

一、明治二十四年十二月二日ヨリ明治四十一年十二月一日迄に

二、今同初メ右證明願ヲ差出ス者即チ「自明治四十一年十二月

三、在留證明願ノ日附ハ昭和二年十一月一日以降トナスコト、

四、在外國徵集延期願(在留證明ヲ添付シアルモノ)ハ四月十

五、在留證明手続料ハ五「ミル」トス但シ在外國徵集延期

六、手続料等ハ必ラズ願書ト全封ニテ送付スルコト

七、在留證明ニ關シ領事館ヘ照會スル場合ニ照會者ノ氏名、本

八、左記地方ハ先般告示ノ通り本年八月一日以降在サンパウロ

九、在留證明又ハ轉居届未提出者ハ在留證明願ト共ニ提出スルニ

十、徵兵關係諸願書様式左ノ通り

本籍地 郡市區町村字番地

伯國州線驛 耕地

族 稱 華(土)族

戶主ト續柄 基長(二男)兄弟本人戸主ナルトキハ

出 生 年 月 日 氏 名

在留證明 町 區 (正副二通)

本籍地 府縣郡市區町村字番地

在留地 伯國州線驛 耕地

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

昭 和 年 月 日 氏 名

御希望の御方は左記へ

御照會下さい。

輸出業 アエセミシエツ社

サンパウロ市、ボアビスタ街、五十七

サントス港、コメルシオ街、一〇五

バウル、ロドリゲス・アルベス、

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

電話 二〇五九

作創 隱 苦

ペンナ 古澤竹詩

「人生は何と醜い妻だらう、あんな物質が人間に存在する間は清い妻になり得ないだらうか」

「そんなには思ひに悩んでおつた。順吉は甚く思ひに悩んでおつた。」

「その因却は心魂に徹したのだから、焦燥の色が明瞭に現はれてゐた。」

「順吉の心を苦しめつゝある事は一度や二度ではなかつた、順吉は何道理も示して忠告したか知れない、然し順吉の忠告も一片の好果も見ない。」

「あれでは自家の名譽を傷つける様な不始末を起すかも知れない。平素は極く沈黙家で自己の所思さへも言へない程で五十は二ツ三ツ越してゐるが比較的勤勉であつて二十六になる彼も仕事には父に一步後れて行くのであつた。」

「あれを味はつた後に起る現象は別人と思はれる程に氣色が變化して、平素の寡言に似ず大聲で、本末もなく不得要領な事を話し出し次第に夢中になつて、最初は自己尊大論で大氣を揚げ、果は他人の缺點を指摘して、他人と醜い争鬪を演ずる事は度々であつた、父が人に罵言を浴せる頃は無意識で真物の狂人とのみしか思はれないのである。」

「そんなシーンを見せつけられる時は順吉は危惧心が一杯になつて後難を恐れ父の歸つた後で無謀を詫びて歸るのであつた。」

「彼は順吉に忠告された場合は必ず承知して前に有つた不法を恥て氣の毒相に順吉に對して「そんなには言はないでくれ、昨夜はあんまり面白かつたのでつい不知不識やもつたのだつた、然し今日限り断念したからな」

「快味を味ふ事が出来るのだらうか、人の眞の面白さはどんなものだらうか。」

然し温順に詫がるやうに順吉の顔を眺める父親の姿を見れば、彼の胸にある憤怒は雪の如く消ひかけて、却つて父親に對し自分の云つた忠告が不運の態度のやうに思はれてきて憤怒に乘じて云はうと思つた事は何時の間にか散つて了つて何んにも云はず過してゐるのである。

そんなにある父も本能が不斷に渴望してゐる獲物が眼前に出現した時は先回の誓言は忘れて、忘れなくとも自身の慾望を満足させる爲めもう我慢がしきれないのか、この機会を逃して味ははないといふ事は一種の罪惡でも感じるのであるか?」

神秘的な魅力を持つた物質のそれに捕はれて、いつの間にか本能は十二分に満足して次第に心氣が變化し、味はつた反動として起る常態が現はれて来るのである。

父が自己尊大論で有頂天になつて居る頃は、父にとつては歡樂の高潮期であらう、然しその歡樂も自身が持つて来た歡樂でないのだから、其の歡樂の後は必ず病理的な苦痛が伴ひ、二三日位は氣分が勝れないとて、普通大病後に變ふ様な激しい疲勞を感じるらしい。」

「父國お伽はなし」

再三再四来るか
あきらま生

「何かが爲なら三時間も後れたら、正午である」と聞きました。」「何時間開廷になるか知つてゐたのだらうか。」「實は私はインプレテロであり、私は七十人のカメラマンを使つて居ります、今日私が出るに際しては毎朝鳴らした素敵だらう。三笠

「山にはユーカリツト林の中にパンた處世法だらうから。」「隣の客ランカンに起す。抱いたソベナの銅像、十二日に除幕してサンマノエルに入る。華掌、驛されたそう。上手に植ゑたベリ員皆がかりで窓から降りてサンタキツトの文字、庭造りもよい職だカーザへ。私の旅十三日に出發して金曜日にはランカンに預る。幸とのアツレキ。狂ほしいヂヤズの響き。宿屋でバクチ。」「早く後の曇りに芙蓉吹れ居り色移る廣告の灯や夏の雨の才能があればといふも思ふ。慢れるそう。」「私に慢書……あ、夏の雨が欲しい。稲が枯れて儲けて暮すのが一番氣の利い。」

ソロからソロへ
「暑い、とても暑い。窓を開けば、ぼんぼん埃だ、眠い。騒しい。旅はつらいものだ。汽車はいやだ。振分けの荷に草靴の昔の物がよつほどよいに違ひない。」

「二月前に枯野だつたカンポには若草が萌出た。盆栽に日本に送つたらさぞ儲けそうな灌木にも取つて付けた様な若葉が春の陽を受けて居る。」

「カンポ中の小川には水垢が揺られてゐる。」「パナパネマの流れ。ソロカバナ線の旅行者にもつて只一つの眼の正月。」「オリニョス。シャパンタスの赤土、家も人も驛も商品も皆な真赤だ。」

「廣い珈琲園の中に垣々たる赤い道が霞の中へ。霞の山はパナナイであらう。」「ルイスベント公園の様なファゼンダがある。」「車中の物質の聲、ガラナイ、ラナイ、ラナイ……」

「青白い電燈にも窓を打つ吹雪が見えます。悲しい私を乗せた汽車は、吹雪の闇を突いて北へ北へと真霧らに走つてゐます。……此處はブラジル火の雨が降る、夜だつて土埃は烈しい。」「ルビオンデユニオル、岩山の上に寺普請、日本の鐘を吊つて毎朝鳴らした素敵だらう。三笠

「山にはユーカリツト林の中にパンた處世法だらうから。」「隣の客ランカンに起す。抱いたソベナの銅像、十二日に除幕してサンマノエルに入る。華掌、驛されたそう。上手に植ゑたベリ員皆がかりで窓から降りてサンタキツトの文字、庭造りもよい職だカーザへ。私の旅十三日に出發して金曜日にはランカンに預る。幸とのアツレキ。狂ほしいヂヤズの響き。宿屋でバクチ。」「早く後の曇りに芙蓉吹れ居り色移る廣告の灯や夏の雨の才能があればといふも思ふ。慢れるそう。」「私に慢書……あ、夏の雨が欲しい。稲が枯れて儲けて暮すのが一番氣の利い。」

貧血症の人は
先づエムルソン、デスコットを服用なさい。
日本では「肝油」として居ります。
世界各埠、當SCOTT'S EMULSION社の調製本局より
買取して居るもので、必ず本局に直接印し、時に内地(サン)の
消費税を印紙を貼つて居りますが、何れも国内(サン)にはあり
ません。皆本局調製品であります。

FOLHEIRO
Casa Hayashida
家のトヒの御註文に應じます
御通知次第見積に參上致します
ブリキ細工一切
ノロエスラ線ペンナ驛具上
林田 伊十

Alfaiate
石井洋服店
最新型洋服……町嚙で期限は確實

CONFEITARIA
Bar e Bilhar
G.Hanada
御菓子製造所
玉突臺、上等和洋酒、清涼飲料
御進物用 日本菓子に且おいしく
宴會用 調製各位の御用命に應じ申候
北西線プロモーション驛郵便十二番
花田 郡 藏

Missão Japoneza
do Brasil
R. Galvão Bueno, 85
Caixa, 2-Z — S. Paulo
サンパウロ教會
主任 小林美登利

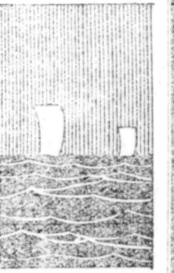
THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.
RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380
RIO DE JANEIRO
郷里送金
一、御送金の借金は本店にて受取りたる當日の
日本内地郵便爲替料、書留料其他總て本店に
於て負擔いたし即ち全無手数料にて御郷里の
受取人へ送り届け申上候。
二、金子へ送り届け申上候。
三、本店へ御送り被下度候は横濱正金銀行勘定
として Banco Commercial do Estado de
Rio de Janeiro 又は御便宜の方、Banco Noro-
riense do Estado de S. Paulo へ御拂込被下
候へも差支無之候。
何れにしても送金申込書は必ず忘れず本店
へ御送り被下度候。

横濱正金銀行支店
リオ、デ、ジヤネイロ

優等棉種子
當精棉工場にては政府保護の消毒棉種子を繰つて居
りますので、當農務長官より委託され
當地帯一帯に適當な優等棉種子であり、値も安い
を發賣致して居ります。
棉作者諸君は左記へ棉種の御申込みあらん事を……
パウル市ノロエスラ驛前
フエリスピノ、エス、マルタ
電話 五十二
八二二

當研究所特製品
トラホーム撲滅には一番よく……タカ點眼薬を
齒を純白にし口腔衛生を重んぜらるゝ方は芳香衛生ハミガキを
胃腸病に患せらるゝ方は……タカ胃散を
痛みある腫物に苦しむるゝ方はタカ膏薬を御試用下さい
(專賣特許品)
其他小供の強壯劑としてポリビタミナ、消化不良による諸病
にポリヂアスターゼをお勧め致します
尚藥品、殺虫、殺菌劑及び醫療機械
類の御求めに應じます
聖市アッセンブレア街三一
大河内藥化學研究所
電話 セントラル 四八一九番

大河内藥化學研究所
取次所 各地邦人商店にお尋ね下さい



女子青年團を組織

東京市教育局が興味ある計画... 女子青年團組織を計画、九月中旬を期して市立小學校長を教育局に召集、その組織方法を諮問することになった。

石工俄かに狂ひ 九名を殺傷

川越市高澤町石村商富澤久助方屋... 石工新井清太(二五)は九月一日午後七時ごろ食事中突然狂発し、天祥棒を揮つて表に飛出し同市宮下町無職栗林岩吉(六八)を街路でいきなりなぐりつけて即死せしめ

遊ぶ子供を呼び寄せ 電気私刑を行ふ

府下世田谷町太子堂三二二磨粉製造業加藤裕吉(六一)は同番地の衛生組合長だが甚だ考へなしの無鐵砲者で、豫て同人所有に係る自宅傍の道路に面して建てられた磨粉入物置附近で載れる近所の子供が道路に面して張られた金網を引つ張る爲め網が弛むと憤慨し子供等を懲らしてやらずと八月卅一日午前十一時頃物置内に引込んである電燈の引込線を金網に繋ぎ合せ

ペンチで思案

九月二日午前六時頃警視廳特別捜索課係長峯島警部が警剣に附近で中目黒公園内中心字ヶ池附近へ入り腰にペンチを付けてある男の様子を怪しみ取調べると懐中から一萬圓零二圓を携へて徘徊する舉動が不審なので、築港署員が引つ捕へた

四男を皮切りとし 狂ひ廻る一家八人

北海道北見國端野村農佐伯晋藏四男晋藏(二三)は八月廿二日より狂気味であつたが、去る四日に狂つて父晋藏(六三)を初め長男平太郎(二九)次男岩次郎(二六)三男健造(二五)長女みち子(二六)(假名)平太郎妻しげの(二二)しげの、母高木おん(四〇)の一家八名が一時に狂ひ出し目もあてられられぬ惨状を呈してゐると。

暴行の末絞殺す 二婦人と幼女を

去る九月一日淺草藤前附近で捕へた京都市伏見町六の五七酒類商松本信次郎(二五)は去る六月十四日に京都市伏見町堀之内地先の茶畑中で一婦人を強姦殺し、同廿五日恒武天皇御陵附近の一軒家で廿五歳になる一婦人と四歳になる子供とを強姦殺した犯人であること判明した、目下京都に照會中。

密航を企て 三人捕はる

九月五日夜十一時頃横濱港九號アイに繋留中の黒船汽船黒丸九六名の男が小舟で漕ぎ着け同船で米國に密航せんとする所を船員が発見し、三名は水上署に引渡されたが三名は海中に飛び込み姿を晦ました捕はれたるは岡山縣生れ高谷正夫(二六)和歌山縣生れ濱谷定義(一八)同大地勝太郎(四〇)他の三名と密航周旋業者の手により同船に潜入せんとしたものである。

銃を隠して密輸 トランクに

大阪築港橋附近を九月六日午前零時店員風の男二名が、大トランク二個を携へて徘徊する舉動が不審なので、築港署員が引つ捕へた

加藤定吉男逝く

貴族院議員、海軍大將男爵加藤定吉氏は九月二日以來動脈硬化症に罹り本博士尼崎醫院の手當を受けてゐたが四日午後三時半客體急變し同時四時十五分芝草町四五の自宅で逝去した享年六十七。

土地賣却... 聖地牙哥の重鎮並に大地主として普く天下に知られたるジョン、ジェ、マルチネス氏經營に係るマルチネス氏現代的殖民の要求に順應せる諸設備を完成し、以て勇敢なる我同胞農業者及故國資本家並に各團體の爲に同社所有の珈琲栽培に最適せる優秀肥沃なる一大處女林を希望に應じ十以上幾千アルクルースにても分譲す。

ARMAZEM Seccos e Molhados R. Nakama Caixa, 25 PROMISSAO... 公園隣地近くに移動致しました、倍償の御引立を願ひ上げます。仲眞商店 仲眞 良徳

Hotel Japonéz 日本旅館... 北西線ペンナ驛カフエーランジャ町 川尾利一市 郵函一〇一

Hotel Japonéz 日本旅館... 北西線ペンナ驛カフエーランジャ町 川尾利一市 郵函一〇一

Pharmacia Paulista de J. Freitas & Comp. 時代の要求した特效薬... マレタ、黄熱病、フエリダグラバ、トラホム其他内外薬品卸小賣、調劑一切

Hotel Japonéz 日本旅館... 北西線プロミソン驛 郵函二二七 嘉敷 唯正

HOTEL USHINO 潮ほてる... 大阪商船會社 指定乗船切符取次所 館主 前田 吉太郎

初夏の風蒸すノ口線に 大使一行の汗だく

二十日午前八時、大使一行はホテル、セントラルを出て、市長其...

九時から一行は自働車八臺で、コルゴ、ダ、フイン(ウニオン)殖民...

ウニオン小學校へは、同校先生の殖民地概略の歴史が述べられ大...

伏見宮妃殿下御薨去 倫敦廿四日電の報ずる所に依れば...

日本航空軍備充實 東京廿五日電に依れば、陸相の...

愛児を失ふた沖山氏 生後四ヶ月、愛みの慈父母の懐に...

再開の笹田ドットル アマゾン開拓の志士として...

笑和會が出来た 去る廿三日ノ口線に、市に於て...

横濱正金の預金利率 引下げ 横濱正金銀行リオ支店にては、...

ピリグイ便り 拾月卅日午前拾時よりピリグイ...

親類友人 妻志津急病應急醫務モ効...

Hotel Japonex 館旅本日 前驛ルウバ 平心山沖. Y. Kinjo Cirurgião Dentista R. Vergueiro, 123 Tel. Avenida, 3384 S. PAULO. 歯科醫 金城山戸. 横濱正金爲替相場 邦貨壹圓に付 伯貨三ミル九百...

Hotel Matsuyama まつやま旅館 電話シゲイデ七一三六 郵函シゲイデ二四三三

CASA OHARA DE OHARA & IRMÃOS ARAÇATUBA Machina de beneficiar arroz algodão e Moinho de fubá. 大原兄弟商會

Casa Anse Armazem e Machina de Beneficiar Café. 安瀬商店. カフェ精選所

Hotel e Armazem JAPONEZ Caixa, 261—Pennapolis. 日本旅館. 穀物仲買 雜貨小間物商

MARCENARIA JAPONESA Massagi Koga BAURÚ. 家具製造販賣. 古賀政次

ARMAZEM de Seccos e Molhados. 青木商店. 木工展覽會 金メタル受領



女忠臣蔵

百〇七

その夜は母子さし對ひとなつて... 宗右衛門は口には云はれぬ心の秘密を胸に疊んで、母の老後を慰めるやうに云ひ、篠尾は惣右衛門の胸の底に潜む大事の秘密を讀まうとして、それと無き口を掛ける、されば母子とも、口で云ふ事と、心で思ふ事と違つて居た、口では右を云つて、心では左を思つて居た。

和洋御菓 八千代 子御料理 稲垣倉吉

HUSTENIL 風邪の妙薬 ウステニールは

Dr. H. Saito MEDICO 醫學士 齊藤等

カフエ樹栽培 請負者募集 拾年契約 六年目ヨリ半分ケ

土地 伊藤 藤澤貞次

上田商店 アルマゼン 農産物

Compra-se Café e Cereaes M. FUZUY Caixa, 8 Promissão カフエー雜穀仲買

Dentista 齒科醫 山中信一

Confeitaria HIRATA 御菓子製造所

CASA TOKIO 材木家具商 カーザ東京

農産物買入 岡島仁郎

御旅館 伊藤 館主 伊藤作太郎

土岐兄弟商會 雜貨金物 雜穀仲買

「上塚第貳殖民地隣地區賣出」 位置 バウリスダ延長線地帯珈琲最適地

Table with 5 columns: 東京館, 上地, 小川, 大和, 旭, 末廣. Includes names like 中村渠三郎, 彌藏, 秋田 衆三郎, 中山忠太郎.